



住友商事



住商機電貿易株式会社

**TOSHIBA**  
Leading Innovation >>>

報道各位

2018年3月19日

住友商事株式会社

住商機電貿易株式会社

東芝エネルギーシステムズ株式会社

## タイ王国発電公社向け変圧器納入案件について

住友商事株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員 CEO：中村邦晴、以下「住友商事」）と住商機電貿易株式会社（本社：東京都中央区、取締役社長：幸田昌之、以下「SMT」）および東芝エネルギーシステムズ株式会社（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：油谷好浩、以下「東芝エネルギーシステムズ」）は共同で、タイ王国発電公社（以下「EGAT 社」）が推進する変電所建設プロジェクトに変圧器 24 台を納入し、2018 年 2 月末に据付および通電が完了しました。

変圧器は、発電所で作られた高圧の電気を、オフィスや家庭で使用可能な低い電圧に変換する際に用いられる、変電所の主要機器です。タイ政府は、近年の著しい経済発展に伴う電力需要の高まりを受け、2030 年までに発電容量を倍増させる計画を掲げています。安定した電力供給には、送配電網および変電所の整備が重要な課題であり、電源開発だけでなく送変電網の設備も同時に進められています。

今回納入した変圧器は、住友商事が 2014 年に EGAT 社から約 33 億円で受注したもので、バンコクのバーンコークノーイ区（10 台）とラクシー区（10 台）およびアユタヤ県（4 台）に位置する 3 カ所の変電所に合計 24 台を納入しました。また、変圧器は東芝エネルギーシステムズと、その関連会社である常州東芝変圧器有限公司（以下「CTC 社」）が製造したもので、変電の効率化および環境負荷の低減にも貢献しています。

電力関連プロジェクトの履行においては、プロジェクトマネジメントや貿易実務、各国の法令、税務などに関する専門知識が必要となります。SMT は、受注活動の段階から住友商事と共同で取り組み、EGAT 社をはじめとするパートナー各社と良好な関係を構築してきました。住友商事と SMT は、タイを東南アジアにおける重要市場の一つに位置付けています。ノースバンコク複合火力発電所 1 号機および 2 号機の完工実績があり、現在はチャチュンサオ変電所の工事契約を履行中です。また、東南アジア以外でも、中近東やアフリカを中心に 1,000 億円以上の案件を受注しています。

東芝エネルギーシステムズは、送変電・配電機器事業において、中国の製造拠点である CTC 社及びインドの製造拠点である東芝電力流通システム・インド社を活用し、タイをはじめ今後電力需要の伸びが期待される東南アジア、インド、中東などを注力地域として、同事業におけるグローバル展開を今後さらに加速していきます。

参考資料

■変電所位置図



■アユタヤ変電所に納められた変圧器



【本件に関する問い合わせ先】

住友商事株式会社	広報部	山脇・深田	TEL : 03-5166-3100
住商機電貿易株式会社	人事・総務部	安江	TEL : 03-5144-9000
東芝エネルギーシステムズ株式会社	ES戦略室	高瀬・加来	TEL : 044-331-7200